

第27回 健康セミナー

糖尿病治療最前線

～ 週1回だけの薬が新登場
新しいHbA1c目標値が発表 ～

7月9日に玉谷クリニックにて開催しました

当日は73名と多数の方にご参加頂き、ありがとうございました。

今回のセミナーでは、糖尿病の最新かつ近未来の治療を紹介しました。

新しいHbA1cの目標値を示し、**低血糖を避けた血糖管理**が重要であることを紹介しました。**最新の新薬は低血糖は大きく減っています**。さらにそれらが週1回の内服または注射で済むようになっていたことを紹介しました。

最後には今後登場予定の血糖測定器や吸入インスリンの紹介をしました。新しい治療に会場からは「すごい」、「やってみたい」などの感嘆の声が次々にあがっておりました。

糖尿病治療は劇的に変わっています。今後も最新情報を取り入れ、地域の方により良い医療を提供していきます。



高齢者糖尿病の血糖コントロール目標

患者の特徴・健康状態 ⁽¹⁾	カテゴリ-I ① 認知機能正常 ② ADL自立	カテゴリ-II ① 軽度認知障害～軽度認知症 または ② 手段的ADL低下、基本的ADL自立	カテゴリ-III ① 中等度以上の認知症 または ② 基本的ADL低下 または ③ 多くの併存疾患や機能障害
重症低血糖が定例される薬剤(インスリン製剤、SU薬、グリニド薬など)の使用	なし ^(注)	7.0%未満	7.0%未満
	65歳以上75歳未満	7.5%未満(下限6.5%)	8.0%未満(下限7.0%)
	75歳以上	8.0%未満(下限7.0%)	8.5%未満(下限7.5%)

当院は患者さんに合わせたHbA1cの目標を提案します

玉谷クリニック

毎日の注射が週に1回の注射でよくなった



低血糖が少なく、体重も減るGLP1受容体作動薬
毎日の注射の負担が週1回ですむ製剤が登場

玉谷クリニック

「血」を必要としない血糖測定器が登場



腕にセンサーをつけてモニターをかざすだけで血糖を測定

玉谷クリニック